複合機による複写サービス等に関する契約に係る一般競争入札説明書

この入札説明書は、複合機による複写サービス等に関する契約について、次のとおり一般競争入札（以下「入札」という。）を行うにあたり、関係法令及び本件に関する入札の公告等の規定に基づき、入札に参加する者（以下「入札者」という。）が熟知し、かつ、遵守しなければならない一般的事項を定めたものである。

1 入札に関する事項

- (1) 発注者
沖縄県病院事業局長
- (2) 件名
複合機による複写サービス等に関する契約
- (3) 契約期間
令和7年9月1日から令和12年8月31日（5年間）
- (4) 複合機の仕様
共通仕様書による。
- (5) 設置場所、地区別導入台数及び複写予定枚数
個別仕様書による。

2 入札に参加する者に必要な資格

入札公告に示すとおり。

3 入札に参加することができない者

入札公告に示すとおり。

4 入札参加資格の申請方法等

- (1) 申請の方法
入札参加を希望する者は、次に掲げる書類等を直接又は書留郵便により後述4(2)イに掲げる場所に提出し、入札参加資格の確認を受けるものとする。なお、不備等がある場合、受付期間内に補正しなければならない。また、必要に応じて入札参加資格を確認するために下記以外の書類の提出又は聴取等を求めることがある。
 - ア 入札参加資格確認申請書（様式1）
 - イ 登記事項証明書の写し（3ヶ月以内に発行された履歴事項全部証明書の写し）
 - ウ 会社概要（様式任意）
 - エ 技術者名簿（様式2）
 - オ 複合機の環境情報一覧表（様式3）及び記載複合機のカタログ等

- カ 複合機における複写速度対応表（様式4-1（モノクロ機）、様式4-2（カラー機））
 - キ 入札保証金関係書類（様式6又は様式7、その他必要に応じて添付書類。6「入札にあたっての留意事項(1)入札保証金」参照）
 - ク 誓約書（様式8）
 - ケ 入札参加資格確認結果通知用封筒（長形3号・110円切手貼付。申請者の郵便番号、住所、会社名（必要に応じて担当部署名等）を記入済みのもの）
- (2) 申請書等の受付期間及び場所
- ア 期間 令和7年7月16日（水）から令和7年7月24日（木）
午前9時から午後4時30分まで。
（但し、土曜日、日曜日及び休日を除く。）
 - イ 場所 沖縄県病院事業局 病院事業局総務企画課 総務・危機管理班
〒900-8570 那覇市泉崎1丁目2番2号（沖縄県本庁舎4階）
電話番号 098-866-2832 FAX番号 098-866-2837
- (3) 入札参加資格の確認結果通知
- 入札参加資格確認結果は書面にて通知する（申請に同封された(1)ケの封筒を用いて令和7年7月28日を目途に発送）。
- (4) 入札参加資格の取消し等
- ア 入札参加の資格を有する者が、3に掲げる者に該当するに至った場合においては、当該入札参加資格を取り消し、又はその事実があった後、県が定める期間は競争入札に参加させない。
 - イ 入札参加資格を取り消したときは、当該取り消された入札参加資格を有していた者にその旨を通知する。
- (5) その他
- 入札参加資格申請に係る一切の費用は申請者の負担とし、受理した書類は返却しない。

5 入札執行の場所及び日時

- (1) 場所 沖縄県病院事業局（沖縄県本庁舎4階 第2会議室）
- (2) 日時 令和7年8月1日（金） 午後1時30分

6 入札にあたっての留意事項

- (1) 入札保証金
 - ア 入札に参加しようとする者は、沖縄県病院事業局財務規程第132条の規定により、見積る契約金額（長期継続契約に係る入札にあつては、当該契約金額を契約期間の月数で除して得た額に12を乗じて得た額）の100分の5以上の入札保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。
 - イ 入札保証金を納付する者は、入札保証金納付書発行依頼書（様式6）を4(1)及び(2)

により提出し、納付書の交付を受けること。また、入札保証金を納付した領収書を令和7年7月31日（木）正午までに4(2)イに持参すること。

ウ 入札保証金納付免除申請書（様式7）を4(1)及び(2)により提出し、沖縄県病院事業局財務規程第132条第2項のいずれかに該当すると認められたときは、入札保証金の全部又は一部の納付を免除する。

エ 入札保証金の還付については、財務規則の定めるところによる。

(2) 入札書の作成方法及び提出

ア 入札書には、次の事項が記載されていなければならない。

(ア) 内容欄の入札単価は、消費税を含まない片面1枚あたりの白黒複写、カラー複写それぞれの単価を小数点以下第2位まで記載すること。また、オプションに係る機器の賃借費用については仕様書に記載のある全ての機器について合算額（月額）を記載すること。

(イ) 内容欄の5年間の予定金額は、上記(ア)の入札単価にそれぞれの5年間の複写予定枚数（予定数量）を乗じて算出した5年間の予定金額（総価）とその合計金額（合計総価）を小数点以下第2位まで記載すること。オプションに係る費用については60月なお、5年間の複写予定枚数（予定数量）は、過去の使用実績により算出したもので、契約期間の複写枚数を保障するものではない。

(ウ) 入札金額は、上記(イ)の合計金額（合計総価）を小数点以下第2位まで記載すること。

(エ) 入札者の住所、商号又は名称、氏名の記載及び代表者印の押印をすること。なお、代理人をもって入札する場合は、氏名の前に当該代理人であることを表示し、当該代理人の氏名の記載及び押印をすること。また、代理人は委任状（様式10）を持参すること。

イ 郵便による入札は不可とする。

(3) 開札方法

ア 開札は、5で指定する場所及び日時で行う。

イ 開札は、入札者又は代理人を立ち合わせて行うものとし、入札者又はその代理人が立ち会わない場合は、入札執行事務に関係のない職員を立ち合わせて行うものとする。

ウ 開札の結果、落札者がいない場合は、直ちにその場において再度入札に付すことができるものとする。入札者又はその代理人が開札に立ち会わない場合は、再度入札を棄権したものとする。

(4) 入札心得

ア 入札者は、契約の内容及び入札の条件等を熟知の上、入札しなければならない。

イ 入札場所には、入札者又はその代理人以外の者は入場できない。ただし、発注者が特にやむを得ない理由があると認めるときはその限りではない。

ウ 入札開始後においては、入札者又はその代理人は、入札場所に入場することができない。

エ 入札者又はその代理人は、入札書をいったん提出（投函）した後は、開札の前後を問わず、書換え、引換え、又は撤回することはできない。

(5) 入札の取りやめ等

入札者が連合（談合）し、又は不穏な行動をなす場合において、入札を公正に執行することができないと認められるときには、当該入札参加者を入札に参加させず、又は入札の執行を延期し、若しくは取りやめることができる。

(6) 入札の無効

次の入札は、無効とする。

なお、無効な入札をした者は、再度の入札に加わることができない。（エ又はオに該当する場合を除く。）

ア 入札参加資格のない者のした入札

イ 同一人が同一事項についてした2通以上の入札

ウ 2人以上の者から委任を受けた者の行った入札

エ 入札書の表記金額を訂正した入札

オ 入札書の表記金額、氏名、印影又は重要な文字が誤脱し、又は不明な入札

カ 入札条件に違反した入札

キ 連合その他不正の行為があった入札

ク 委任状を持参しない代理人のした入札

ケ 入札保証金が所定の金額に達しない者が行った入札

コ 入札参加資格確認申請において虚偽の申請を行った者のした入札

7 落札者の決定方法等

(1) 落札者の決定方法

ア 落札決定に当たっては、白黒複写及びカラー複写それぞれの入札単価及び入札金額が、沖縄県財務規則第123条の規定に基づいて定めた白黒複写及びカラー複写それぞれの単価の予定価格及び合計総価の予定価格の範囲内の価格をもって有効な入札を行った者のうち、入札金額が最低価格をもって入札を行った者を落札者とする。

イ 落札となるべき価格の入札書を2人以上が提出している場合は、直ちに当該入札者にくじを引かせて落札者を決定する。この場合において、当該入札者のうち、くじを引かない者があるときは、これに代えて当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。

ウ 入札者がいないとき、又は再度入札に付しても落札者がいない場合には、地方自治法施行令第167条の2第1項第8号により随意契約ができるものとする。

(2) 落札後提出する書類等

ア 複合機の個別仕様書（指定様式）

落札した地区について、発注者が提供する複合機の個別仕様書のデータ（エクセル形式）に設置機種名を入力し、データ（エクセル形式）を提出すること。

イ 業務体制表（様式任意）

落札地区の業務に携わる担当者及び、業務内容を記載した業務体制表を提出すること。

ウ 再委託承認申請書（指定様式）

複合機の保守等契約の一部については、県の承認を得た上で他者に行わせることができる。保守管理等の委託を予定している場合、再委託承認申請書を提出し、発注者の承認を受けること（再委託の制限等については、共通仕様書「5 その他(3)」参照）。なお、委託の予定が無い場合、提出は不要。

エ その他

発注者が必要と認める書類

8 契約に当たっての留意事項

(1) 長期継続契約に関する事項

この入札に係る契約は、沖縄県長期継続契約を締結することができる契約を定める条例（平成 18 年沖縄県条例第 56 号）に規定する長期継続契約であり、令和 7 年度以降において当該契約に係る歳入歳出予算について減額又は削除があった場合は、当該契約の全部又は一部を解除できるものとする。

(2) 契約事項等

ア 契約事項は、契約書、共通仕様書及び個別仕様書による。

イ 契約単価は、白黒複写、カラー複写それぞれの片面 1 枚あたりの単価とする。

なお、この契約における「1 枚」は、当該契約に係る複合機において、すべての給紙トレイの用紙サイズで 1 回出力されることを意味する。

ウ 契約書を作成する場合においては、落札者は発注者が交付する契約書に記名押印し、落札決定の日から 7 日以内に契約の取り交わしを行うこととする。ただし、契約担当者が特に指示したときは、この限りでない。

(3) 契約保証金

契約保証金は、沖縄県病院事業局財務規程第 133 条第 1 項の規程により、契約金額（長期継続契約に係る入札にあつては、当該契約金額を契約期間の月数で除して得た額に 12 を乗じて得た額）の 100 分の 10 以上とする。ただし、同条第 2 項に該当する場合は免除とする。

9 質問及び回答

入札説明書及び仕様書に対する質問は書面により行うこととする。

(1) 提出期間

令和 7 年 7 月 22 日（火）15 時まで

(2) 提出場所及び提出方法

4 (2) イへ FAX（様式任意）により提出すること。

電話及び窓口での口頭による質問は、原則として受付けない。

(3) 質問への回答

入札説明書及び仕様書への質問に対する回答は、沖縄県病院事業局ホームページ (<https://byouinjigyokyoku.pref.okinawa.jp/>)に掲載する。

10 その他

- (1) 入札参加資格を有する旨の通知書を受理した後、入札の完了予定までに入札を辞退する場合は、入札辞退届（様式任意）を提出すること。
- (2) 天災、その他やむを得ない理由により、入札又は開札をできないときにはこれを中止する。なお、この場合における損害は、入札者の負担とする。
- (3) 入札説明書に記載された内容の無断転載及び転用を禁ずる。